

大学院人間文化総合科学研究科（博士前期課程）

令和7年度4月入学試験問題

【 一 般 選 抜 】

生活文化学専攻

〔 専 門 科 目 〕

試験日：令和6年7月6日(土)

注 意

1. 試験科目は、受験票の志望研究領域の第1志望に記入した科目を選択すること。
選択にあたっては、別紙「志望専攻・コースごとの受験すべき試験科目について」を参照すること。
2. 解答は、別添の解答用紙を使用すること。必要に応じて複数枚を使って構わない。
(2枚同封、3枚目以上は監督者に申し出ること。)
3. 使用する解答用紙のすべてに受験番号、氏名及び選択した試験科目名を記入すること。
4. 総ページ数 - 3ページ (1ページ目は下書き用紙)

試験科目名：社会心理学

- 1 以下の表(Table 1) は、スウェーデンで行われた調査(Bergquist, 2020)での「他のスウェーデン人と比べて、あなたはどれくらいひんぱんに環境配慮行動を行いますか」という問いに対する回答を示す。この結果から、どのようなことが読み取れるか述べなさい。また、そのような結果が得られた原因について論じなさい。

結果表は、著作権の関係で掲載しておりません。

- 2 社会的ジレンマは、個人の利害と集団全体の利害が一致しない場合に起こります。環境問題においてどういう点が社会的ジレンマであると言えるのか、具体的事例を挙げながら説明しなさい。また、社会的ジレンマとしての環境問題を解決するためにはどのような方策が考えられるか、論じなさい。

- 3 次の用語について、それぞれ簡潔に解説しなさい。(注：c,d は統計用語です)

- a) 記述的規範
- b) 単純接触効果
- c) 被験者間計画・被験者内計画
- d) 信頼性係数

【引用文献】

Bergquist, M. (2020) Most people think they are more pro-environmental than others: A demonstration of the better-than-average effect in perceived pro-environmental behavioral engagement. *Basic and Applied Social Psychology*, 42, 50-61.

試験科目名：比較歴史学

1. 1960年代後半に欧米を中心におこったラディカル・フェミニズムは、①家族や夫婦といった私的な関係性を政治的議論の場に持ち込んだこと、②不変の「本能」ととらえられてきた性愛（セクシュアリティ）を主題として取り上げたことに大きな特徴があります。
 - (1) ①②のそれぞれに関して、どのような主張が展開されたのかを具体例を示しながら説明しなさい。
 - (2) 初期のラディカル・フェミニズムに対しては、人種や階級、セクシュアリティの観点から様々な批判が寄せられました。どのような批判が寄せられ、そこからどのようなフェミニズムが派生していったのかを整理しなさい。
 - (3) ラディカル・フェミニズムが提起した問題の一部は、現代においても未解決のまま残されています。どのような問題が残されていて、それを克服するためにはどのようなアプローチが必要とされているのか、自身の考えを述べなさい。

2. トマス・ラカーは『セックスの発明』(Thomas Laqueur, *Making Sex: Body and Gender from the Greeks to Freud*, 1990) のなかで、男女の身体を本質的に異なるものにとらえるツーセックス・モデルは近代化の過程で形成されたものであり、18世紀以前のヨーロッパではワンセックスモデルが支配的であったと述べています。身体観・ジェンダー観の歴史に関するラカーの議論を踏まえた上で、「セックス（出生時に与えられる性別）の構築性」への着目がジェンダー史という学問分野に与えた影響について論じなさい。